

目 次

I 衛生研究所の概要

1. 沿革	1
2. 庁舎の概要	1
3. 組織及び業務分掌	3
4. 職員名簿	4
5. 昭和58年度決算額	6

II 実 績

1. 業務実績	9
A 一般依頼調査	9
B 行政依頼調査	14
2. 調査研究実績	25
3. 共同事業実績	59
4. 衛生教育及び研修実績	60

III 学会発表・他誌掲載

1. 細菌科	61
2. ウイルス科	62
3. 食品衛生科	64
4. 衛生化学科	64
5. 環境衛生科	65
6. 成人病科	65
7. 母子衛生科	67
8. 栄養科	70

IV 報 文

◦ A群溶連菌のMタンパクと血清中のM抗体について	71
◦ 秋田県におけるCoxsackie A群ウイルスの侵襲像について	77
◦ エコーウイルス30型による無菌性髄膜炎の流行について	83
◦ 日本脳炎流行予測調査成績について	89
◦ 秋田県における日常食品からの有害金属および必須金属類の1日摂取量について	99
◦ 秋田湾臨海周辺地区住民の重金属等調査について（第5報）	109
◦ 市町村における継続管理児の追跡状況	115

V 資 料

◦ 秋田県における犬、豚、下水のカンピロバクター菌汚染状況および血清型別について	123
◦ 豚におけるCampylobacter jejuni およびCampylobacter coil の保菌状況	127
◦ 昭和58年度に発生した無菌性髄膜炎患者に対する血清診断成績について	131
◦ 秋田県における放射能調査について	135
◦ 脳卒中発症者の予後に関する研究	143
◦ 秋田農村中学生の循環器検診	151
◦ ハイリスク新生児の追跡調査（第1報）	157
◦ ハイリスク新生児の追跡調査（第2報）	163
◦ 秋田県の食生活パターンに関する研究（第12報）	171
◦ 秋田県の食生活パターンに関する研究（第13報）	177
◦ 調理済および加工食品の食塩量と栄養素成分について（第4報）	181